

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5-e	利用者一人一人の日々の生活の様子や支援した具体的内容、職員の気づきやアイデア等の記録について、職員により、できている・できていないのバラツキがある。	利用者一人一人の日々の生活の様子や支援した具体的内容、職員の気づきやアイデア等について、どの職員もひととおりの記録ができ、職員間の著しい較差が存在しないようになる。	職員に、介護記録の要領について基礎的なところから学び直してもらえる研修の場を設け、1年をかけて訓練し、技術の向上を目指す。	12 か月	
2	5-b	介護計画に沿ったケアが実践できたか、その結果がどうだったのかの確認が十分にできているとは言えない。	介護計画に沿ったケアが実践できたか、その結果がどうだったのかの確認を確実に実施することをとおして、日々の支援が常に介護計画に沿ったものとなる。	カンファレンス会議の内容が、職員全体に漏れなく行き渡るように努める。	12 か月	
3	13	玄関先での日光浴や医療機関受診時の帰路、季節の花を見に行く程度にとどまって、定期的な外出支援までできていない。	重度の利用者も含め、近隣を散歩する等の定期的な外出支援が実施できるようになる。	まずは代表者と管理者とで、可能な範囲での外出支援を心掛け、少しずつ頻度を増やし行動エリアを拡げていく努力をする。	6 か月	
4	50-e	以前は、地域の自主防災組織との連携があったが、近年はそれがなくなっており、地域住民参加の合同避難訓練も実施できていない。	地域住民参加の合同避難訓練等が実施できるようになる。	まず地元区長と、これまでのこと・これからのことについて、しっかりと意見交換を行った上で、具体的な取り組み内容を整理し、合同避難訓練等の実施を目指す。	12 か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。